

# KOUNAN SMILE vol.113

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

2026.2



## 自分を知り、相手を知る ～より良い職場づくりへ～

大学卒業後、初めて勤めた会社の同期と、20年ぶりに再会しました。彼女は今、【数秘】を用いたカウンセリングをしています。**【数秘】とは、生年月日や名前から導き出した数字をもとに、自分の性格や人生のテーマを読み解くもの。**占いというよりも、「**自分を知るためのヒント**」のようなツールです。

私は以前、自分の数秘を見てもらったことがあるのですが、今回は子どもたちについても見てもらいました。不登校の次男。彼は**〈生まれ日〉**に、不登校になりやすい傾向をもつ数字を持っているそうです(笑)。そして私と次男には、共通する数字がいくつもありました。「**親子で学びだよ**」彼女にそう言われて、妙に納得。

学校へ行かない、家でゲームばかりしている。もちろん心配だし、理解に苦しみ葛藤もあります。でも、性格や感じ方、物事の捉え方がどこか自分に似ているなど、以前から感じていて、何とも言えない気持ちを持っていたのです(笑)

私の数字の特性のひとつに、**〈自由〉と〈許可〉**というキーワードがあります。一本当は自由でいたいのに、「ちゃんとしなきゃ」が強い。私はこれまで、わりと真面目に頑張ってきました(笑)けれど元来 真面目か?と言われると、そうでもありません。心の奥には「もっと自由でいたい」という思いがありながら、「ちゃんとしていなければ」という気持ちが強く、知らず知らずのうちに自分を抑えてきた部分もあったのだと気づきました。息子を認めることは、「もっと

自由でいいんだよ」と自分を許していくことなのかもしれません。家族や自分に関わる人を通じて、自分自身をより深く理解できるのだと思いました。自分の周りにある人間関係は、すべて意味のあるものなのだ、あらためて感じます。まさに**“学び”**ですね。

数秘で出てくる数字に、良い・悪いはありません。あるのは「傾向」や「特性」。彼女は、旦那さんの気になる行動についても、「ソウルナンバーが3だから、仕方ないねん」と笑っていました。数秘を知ることで、**性格を“直すべき問題”としてではなく、“生まれ持った特性”として捉える**、これは人間関係において、とても大きな視点だと感じました。もちろん、自己理解の方法は数秘じゃなくてもいいと思います。大切なのは、**自分を知り、相手を知ろうとすること**。会社も、さまざまな人が集まる場所です。全員を好きになったり、仲良くなる必要はありません。でも、**相手を知り、見方を少し変えてみることはできる**かもしれません。「なんであんなことをするんだろう?」ではなく、「そういう特性なんだな」と一度受け止めてみる。そんな小さな積み重ねが、良い職場づくりに繋がっていくのではないかなと思いました。

ちなみに、彼女に社長の数秘も見てもらいました。「社長だからもっとパワフルな“8”タイプかと思ったら、軽やかでビックリ!めっちゃ**感覚派の社長さん**なんやね」とのこと。「お〜、当たってる!」というのが私の感想。みなさんは、どう思われますか?(笑) byきよこ

いう同じ種類の石であり、成分の違いによって異なる名前と呼ばれるのです。また、サファイヤはスリランカやミャンマー、インドなど世界数か所の鉱山で産出しますが、鉱山によってそれぞれ特徴の違う石が採れます。特に、インドのカシミール産のサファイヤは、「**コーンフラワーブルー**」という、ベルベットのような柔らかさを感じさせるとろとした色合いが美しいです。しかし、今現在はそのような高品質のものはほとんど採れなくなってきています。石は、地球が数百万年〜数十億年かけて育ててきた結晶。化石燃料と同じで、採り尽くしてしまえばもう産出することはありません。また、近年は、人工の宝石が出回ったり、宝飾品としての価値を高めるために色を鮮やかにする加熱処理や、傷を目立たなくするオイル含浸処理が施されたりする石もたくさんあります。ですが、そんな中でも、原石そのものの美しさをそのままに残した石が私は好きです。欠けや傷、ヒビもその石の個性。資産価値は無いとされるものでも、心惹かれるところがあって好きになれば、それは一生大切にしたい宝物になります。みなさんもぜひ!と勧めるにはあまりにも人を選ぶすゝめだったかと思いますが、ここまで読んでくださってありがとうございました。

## 江南社員による オススメのすゝめ



第3回目は、業務サポート部の橋井が担当させていただきます。趣味に振り切った内容となりますのでご容赦ください。私のすゝめは、ルースの蒐集です。ルース(裸石)とは、職人の手でカットが施された、アクセサリーに仕立てる前の石のこと。地金にセットされる前の石そのものものを指します。手元にあるのは、決して資産価値の高いクオリティの石ではないのですが、それぞれに気に入ったところがあって迎えた石です。大学生のとき、「タンザナイト」という石の美しさに心を掴まれたのがきっかけで石に興味を持ち、少しずつ色々な石を集め始めました。主に、日本各地で開かれる「**ミネラルマルシェ**」という、天然石や鉱物全般を扱う展示販売会で購入しています。今は手持ちが10個ほどに増え、部屋に飾って鑑賞しています。石の世界は奥深いです。例えば「サファイヤ」という皆さんご存じの宝石は、内包される物質が少し違くと「ルビー」と呼ばれる石になります。鉱物としての分類はコランダムと

### 1月28日WEBマーケティング定例会

2025年の振り返りと本年の方針確認、年間予定の共有を行いました。昨年は新規顧客300名を獲得!今年には新たな取り組みとして、動画による商品紹介に向けた動画編集にも挑戦していきます。新たな挑戦を重ね、さらなる飛躍を目指します!

### 1月30日 第1回オープンファクトリーアムバ-mtg

四国中央市のオープンファクトリー開催に向け、各社コアメンバーが集まり、具体的な取り組みがスタートしました。ビジョンは「人で沸く、人が湧く、みなワクワク」略して【沸く湧くワクワク】。今後はスケジュール策定や正式ネーミングの検討を進め、開催準備をさらに本格化していきます。

### HAPPY BIRTH DAY 2月

三好 将人 1日  
後道 将貴 9日  
宮崎 雅美 22日  
伊丹 邦廣 23日  
宇高 知哉 23日

### 市報に掲載

新春1月号  
年始企画【紙ンデレトーク】に登壇。紙関連企業で活躍する女性として、紙のまちで働く魅力や課題、そして未来への展望についてバッチリ語ってくれました!

### チューリップ 植えました

### 来客用の駐車場 看板設置

### 1月17日 エクセル勉強会

昨年の初級編に続き、今回は中級編。よく使う関数からVLOOKUP関数やIF関数の組み合わせにも挑戦。難しい内容もありましたが、質問しながら理解を深めることができました。業務効率化に生かしていきたいです!

### 1月9日 国中央未来塾★新年会

お馴染み坂ダイニングさんで四国中央未来塾の新年会を開き、昨年の活動をみんなで振り返りました。今年はさらにパワーアップして、楽しく元気に挑戦していきます!

### ★祝★ 永年勤続30年

長期お休みしていた石山さんが来社。永年勤続30年のお祝いさせていただきました。これからもよろしくお祈りします。

### 2026年四国大王会新年会

1月 5日 四国中央市賀詞交歓会  
1月 7日 第70回 新春紙初市  
1月20日 J Cシニア新年会  
1月23日 かわしん新春セミナー  
1月27日 第68回 川之江エバークリーン会  
1月31日 四国大王会新年会

新年を祝うさまざまな会合が続く、大忙しの社長でしたが、お祝いの雰囲気にも包まれながらの新年スタートでした!

## カツ社社長がゆく」の巻

### ◆品質への危機感と原点回帰

2024年、そして2025年振り返ってみて、私が強く感じているのは、品質に関するトラブルやクレームが増加傾向にあるという現実です。原材料に由来するものについては、我々の加工では解決が難しい場合もあります。しかし、**自分たちが原因で発生するトラブルやクレームは、ゼロを目指していかねければなりません。**

10年前は年に1回あるぐらいの事例が、今は毎月発生しています。以前は普通に行っていたことが、できなくなってきた。確認不足やコミュニケーション不足が原因のものも多く、仕事への向き合い方を改めて見直す必要があります。

部下がやるべきことをやっていないことも指導しない上司や先輩。言われたらやるが、言われなければやらない部下や後輩。そのような状態が続けば、組織は弱くなってしまいます。

### ◆サプライチェーンを支える責任

江南ラミネートは、紙加工・ラミネート加工を主とする加工業です。私たちの製品は最終製品ではなく、その先で原料として使用され、お客様の製品へと姿を変えます。私たちの品質が悪ければ、お客様の品質や売上にも影響が出ます。お客様の製品が売れないと、当然私たちの売上も下がってしまいます。さらにその影響は、川上の原材料を提供しているにいたる仕入先にも及びます。サプライチェーンのすべてがベストを尽くしてこそ、最高の結果が生まれます。

江南ラミネートの全員が心を合わせ、基本を徹底し、互いに声をかけ合いながら改善を積み重ねていけば、必ずどこにも負けない品質を実現できると信じています。日々ご注文をいただけることへの感謝を胸に、その期待に確実に応え続ける企業でありたい。その決意を新たに、より一層品質向上に取り組みでまいります。 克晴

### ◆一人ひとりが担う品質

松下幸之助氏の「社員稼業」という言葉があります。社員であっても、自分の担当工程の経営者であるという意識を持つこと。その自覚が品質を高め、組織を強くします。

ミスやトラブルを完全にゼロにするとは簡単ではありません。しかし、問題が起きたときに原因を明確にし、同じことを繰り返さない仕組みをつくり、改善を積み重ねていくことはできます。責任を追及するためではなく、**未来をより良くするために振り返る**、その姿勢こそが、信頼を築きます。

江南ラミネートの全員が心を合わせ、基本を徹底し、互いに声をかけ合いながら改善を積み重ねていけば、必ずどこにも負けない品質を実現できると信じています。日々ご注文をいただけることへの感謝を胸に、その期待に確実に応え続ける企業でありたい。その決意を新たに、より一層品質向上に取り組みでまいります。 克晴